

東広島医療センター 呼吸器グループ



Updated Topics and Report (9th issue)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東広島医療センターの呼吸器グループは、広島中央医療圏において日常診療に携わっておられる先生方へ定期的に“**Updated Topics and Report**”をお届けしております。



当グループは地域医療機関の先生方から多くの患者さんをご紹介いただき診療実績を積み上げてまいりました。今後も先生方や地域住民に信頼していただける医療を提供できるよう診療レベル向上に努めていくとともに、情報発信も行っていきたいと考えております。ご多忙中のところと存じますが、本誌を診療の合間にお読みいただければ幸いです。

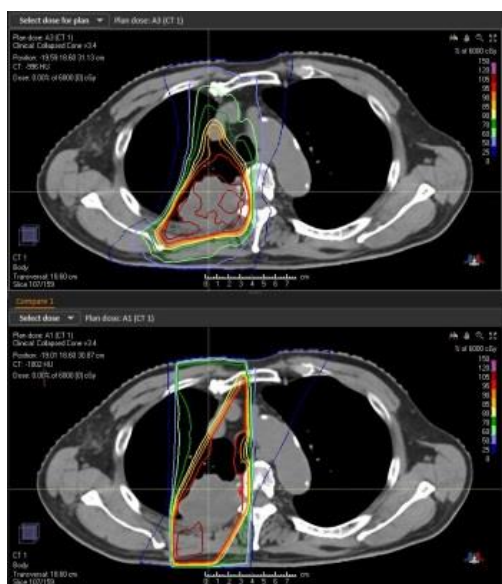
今回は『**強度変調放射線治療 (IMRT) を開始**』

と『**間質性肺疾患に合併した気胸症例に関する多施設共同研究**』についてのお知らせです。

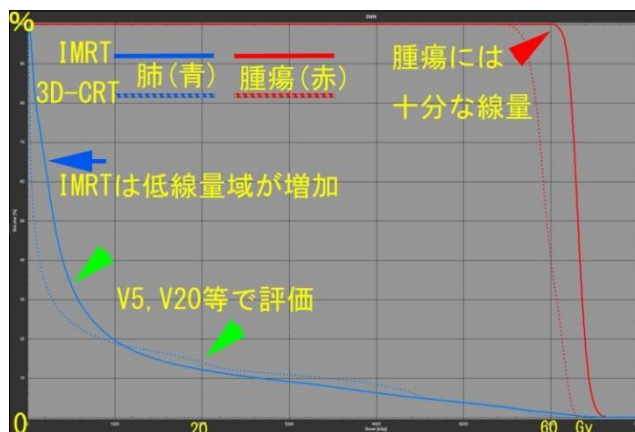
2020年3月

▶ **強度変調放射線治療 (IMRT) を開始**

令和2年4月より当院の放射線治療医が2名となります。既に稼働している体幹部定位照射 (SBRT) に加え、IMRT の施設基準を満たすためこれを開始します。当院の治療機は広島大学病院や HIPRAC にある機器と同型の TrueBeam (Varian 社) という機種です。現在準備中の脳定位照射も開始すれば広島市内とほぼ同等の放射線治療が当院で対応できることとなります。IMRT ではリスク臓器への線量低下が可能です。肺がん治療で問題になる肺毒性を考慮しつつ通常の 3D-CRT と比較して線量分布や DVH 曲線の良い方を選択します (V5、V20 等の指標で肺臓炎のリスクを考慮)。また IMRT では複数病巣への同時照射においても線量などの設定をより詳細に行うことが可能です。



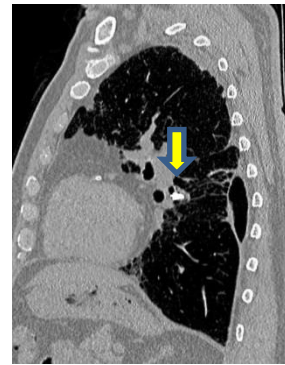
IMRT (左図：上) では標的へ十分な線量で、肺の低線量域は増加 (下図：実線)。3D-CRT (左図：下) では脊髄線量制限のため近傍の腫瘍線量がやや低下 (下図：点線)。



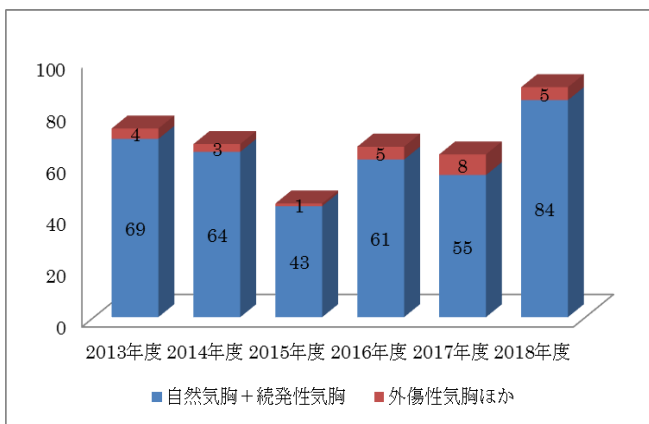
▶ 間質性肺疾患に合併した気胸症例に関する多施設共同研究



間質性肺疾患ではしばしば続発性気胸を合併し（左図）、治療に難渋することも少なくありません。外科的治療や胸膜癒着術、さらには気管支鏡下シリコン充填術（右図）などが行われています。しかしながら、それぞれ治療法の適応範囲や有効性、さらには急性増悪など重篤な副作用発生頻度などを含めた治療の実態について良くわかっていないのが現状です。国内外から単施設での症例報告・観察研究や小規模コホート研究は散見されますが、多施設による横断的報告はなされていません。



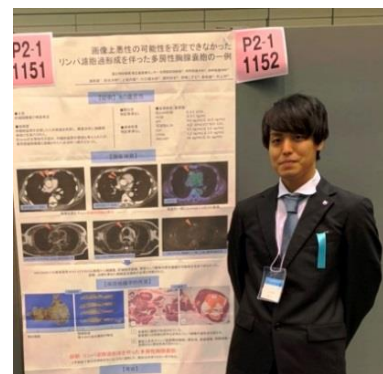
今回、**当院が研究代表施設**として国立病院機構の多施設共同研究である『**間質性肺疾患に合併した気胸症例における治療方針と治療成績の前向きリアルワールドデータ調査**』が開始されることとなりました。リアルワールドデータとは、一般的に臨床試験と呼ばれるもので行われるような“患者の選択基準にいろいろな条件をくわえること”なく、日常の実臨床で行われた治療に関するデータを広く拾い上げたものを意味します。



東広島医療センター呼吸器グループでは2019年度から**気胸センターを開設**しております（詳細は病院ホームページをご参照ください）。若い世代に多くみられる一般的な原発性（特発性）自然気胸に加えて、間質性肺疾患などを原因とする続発性気胸の患者さんへの治療も増加しています（左図：入院治療患者数の推移）。気胸患者さんに関しまして地域医療機関からのお問い合わせには担当スタッフが早急に対応いたしますので、ご連絡・ご紹介いただきますようよろしくお願い申し上げます。

▶ 第73回国立病院総合医学会において、東広島医療センター呼吸器グループの発表がベストポスター賞を受賞

令和1年11月に名古屋で開催された国立病院総合医学会において、研修医：渡辺真医師の発表演題『**画像上悪性の可能性を否定できなかったリンパ濾胞過形成を伴った多房性胸腺嚢胞の一例**』がベストポスター賞を受賞しました。



東広島医療センター呼吸器グループは、**最高レベルの医療を提供できるように、充実したスタッフによる最良の診療**を心掛けてまいります。また**原則としてご紹介いただいた患者さんは、ご紹介元の先生に逆紹介するように心がけております**。何かご不明、ご不満な点などございましたら担当医までご一報頂けたら幸いです。

東広島医療センター呼吸器グループに対するご意見・ご質問・ご感想、またお知りになりたい情報等ございましたら担当医もしくは地域連携室までご連絡ください（地域医療連携室 FAX：082-493-6488）。